

焼却施設の維持管理に関する記録

広域クリーンセンター

平成30年度

1. 一般廃棄物(可燃ごみ)が処分された各月毎の数量

単位 t

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総合計
1号炉 焼却量	827.10	820.52	854.57	716.91	782.60	724.13	897.96	806.43	826.82	632.71	670.50	883.33	9,443.58
2号炉 焼却量	807.50	804.17	837.84	673.55	876.67	716.60	783.91	810.69	816.10	577.81	677.93	866.87	9,249.64
3号炉 焼却量	826.90	829.11	857.56	751.84	875.33	730.69	899.22	268.02	387.76	789.09	675.40	830.41	8,721.33
合計焼却量	2,461.50	2,453.80	2,549.97	2,142.30	2,534.60	2,171.42	2,581.09	1,885.14	2,030.68	1,999.61	2,023.83	2,580.61	27,414.55

2. 燃焼室中の燃焼ガス温度、バグフィルタ入口燃焼ガス温度、排ガス中の一酸化炭素(CO)濃度(全ての日平均値の月平均値)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均値
燃焼室中の燃焼ガス温度[°C]※1	1号炉	928	923	922	926	931	928	930	926	930	927	930	928
	2号炉	936	934	932	928	931	927	931	930	935	939	938	933
	3号炉	945	938	942	937	946	940	942	924	946	952	949	943
バグフィルタ入口燃焼ガス温度[°C]※2	1号炉	180	182	182	181	185	185	183	180	180	180	183	182
	2号炉	178	179	181	182	184	183	182	183	182	180	183	182
	3号炉	181	182	182	183	185	185	183	181	179	179	180	182
排ガス中のCO濃度[ppm]※3	1号炉	40	27	15	12	12	11	13	15	18	14	14	17
	2号炉	16	11	11	9	8	9	9	12	13	11	11	11
	3号炉	6	6	7	4	5	5	7	8	3	4	5	6

※1 フロー図上の①にて測定

※2 フロー図上の②にて測定

※3 フロー図上の③にて測定

3. ばい煙濃度又はばい煙濃度測定結果

1号炉

区 分	規制値		単位	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
	法定規制	自主基準値							
排ガスを採取した年月日				H30.5.23	H30.7.20	H30.9.19	H30.12.19	H31.1.11	H31.3.14
結果の得られた年月日				H30.6.5	H30.7.31	H30.10.5	H30.12.27	H31.1.25	H31.3.26
ばいじん濃度※4	0.15以下	0.03以下	g/m ³ N	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.004未満
硫黄酸化物濃度※4	1972以下	100以下	ppm	3.9	0.8	8.1	3.4	3.6	0.8
窒素酸化物濃度※4	250以下	150以下	ppm	93	110	100	120	110	92
塩化水素濃度※4	430以下	200以下	ppm	16	6.3	35	11	10	7.6

※4 フロー図上の④にて測定

2号炉

区 分	規制値		単位	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
	法定規制	自主基準値							
排ガスを採取した年月日				H30.5.24	H30.7.19	H30.9.20	H30.12.19	H31.1.10	H31.3.14
結果の得られた年月日				H30.6.5	H30.7.31	H30.10.5	H30.12.27	H31.1.25	H31.3.26
ばいじん濃度※4	0.15以下	0.03以下	g/m ³ N	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
硫黄酸化物濃度※4	1972以下	100以下	ppm	7.7	6.1	7.2	1.4	0.8	1.3
窒素酸化物濃度※4	250以下	150以下	ppm	96	82	84	94	76	95
塩化水素濃度※4	430以下	200以下	ppm	24	19	40	12	3.1	9.0

※4 フロー図上の④にて測定

3号炉

区 分	規制値		単位	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
	法定規制	自主基準値							
排ガスを採取した年月日				H30.5.25	H30.7.19	H30.9.21	H30.12.20	H31.1.9	H31.3.15
結果の得られた年月日				H30.6.5	H30.7.31	H30.10.5	H30.12.27	H31.1.25	H31.3.26
ばいじん濃度※4	0.15以下	0.03以下	g/m ³ N	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.004未満
硫黄酸化物濃度※4	1972以下	100以下	ppm	9.6	4.2	10	3.2	1.5	1.7
窒素酸化物濃度※4	250以下	150以下	ppm	98	91	99	91	100	100
塩化水素濃度※4	430以下	200以下	ppm	42	13	44	15	4.2	7.2

※4 フロー図上の④にて測定

4. 排ガス中のダイオキシン類濃度測定結果

区 分	規制値		単位	1号炉	2号炉	3号炉
	法定規制	自主基準値				
排ガスを採取した年月日				H31.2.14	H31.2.14	H31.2.15
結果の得られた年月日				H31.3.15	H31.3.15	H31.3.15
排ガス中のダイオキシン類濃度※4	5以下	0.5以下	ng-TEQ/m ³ N	0.044	0.034	0.056

※4 フロー図上の④にて測定

5. 冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去を行った日

1号炉

排ガス処理設備	回数	年 月 日
白防用空気加熱器	1回目	H30.7.27、28
空気予熱器	2回目	H31.2.6、7

2号炉

排ガス処理設備	回数	年 月 日
白防用空気加熱器	1回目	H30.7.25、26
空気予熱器	2回目	H31.2.8、9

3号炉

排ガス処理設備	回数	年 月 日
白防用空気加熱器	1回目	H30.7.23、24
空気予熱器	2回目	H31.2.4、5

6. 集じん固化灰 溶出量有害物質測定結果(重金属類を含む)

測定結果が得られた年月日 平成30年11月1日

検 査 項 目	基 準 値	採取日 平成30年10月18日	
		測 定 値	単 位
水銀又はその化合物	0.005以下	0.0005未満	mg/l
アルキル水銀化合物	検出されないこと	検出しない	mg/l
カドミウム又はその化合物	0.3以下	0.005未満	mg/l
鉛又はその化合物	0.3以下	0.07	mg/l
有機燐化合物	1.0以下	0.1未満	mg/l
六価クロム化合物	1.5以下	0.04未満	mg/l
砒素又はその化合物	0.3以下	0.01未満	mg/l
シアン化合物	1.0以下	0.02未満	mg/l
PCB	0.003以下	0.0005未満	mg/l
トリクロロエチレン	0.3以下	0.001未満	mg/l
テトラクロロエチレン	0.1以下	0.0005未満	mg/l
ジクロロメタン	0.2以下	0.002未満	mg/l
四塩化炭素	0.02以下	0.0002未満	mg/l
1,2-ジクロロエタン	0.04以下	0.0004未満	mg/l
1,1-ジクロロエチレン	1.0以下	0.002未満	mg/l
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	0.004未満	mg/l
1,1,1-トリクロロエタン	3.0以下	0.0005未満	mg/l
1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	0.0006未満	mg/l
1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	0.0002未満	mg/l
チウラム	0.06以下	0.0006未満	mg/l
シマジン	0.03以下	0.0003未満	mg/l
チオベンカルブ	0.2以下	0.002未満	mg/l
ベンゼン	0.1以下	0.001未満	mg/l
セレン又はその化合物	0.3以下	0.02	mg/l
1,4-ジオキサン	0.5以下	0.05未満	mg/l
ふっ素及びその化合物	24以下	1.8	mg/l
ほう素及びその化合物	30以下	0.02	mg/l

※ 法定基準値の欄中「検出されないこと」とは、「昭和46年環境庁告示第59号付表2及び昭和49年環境庁告示第64号付表3」の測定方法の欄に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。

定量限界:アルキル水銀=0.0005mg/l